

しゃきょう

No. 105

 2011
Sep

 しゃきょう
社協とは社会福祉協議会の略です

おいそ

社会福祉 法人 大磯町社会福祉協議会

〒255-0003

大磯町大磯1352番地の1

大磯町立福祉センターさざれ石内

電話 0463-61-9390

FAX 0463-61-7614

URL <http://www.oiso-shakyo.jp/>

人と人とのふれあいを大切に お弁当をお届けしています

大磯町社協では、高齢者世帯を対象にボランティアの手作り弁当をお届けしています。ご希望の方は、どうぞお申し込みください。

また、調理ボランティアと配達ボランティアも募集しています。ご協力していただける方はお気軽にお問い合わせください。

対 象 ひとり暮らしまたは日中独居
の高齢者（70 歳以上）
高齢者夫婦
（どちらか 70 歳以上）
ねたきりの高齢者

利用料 1食 500 円

配達する曜日

- ・ 毎週月曜日 ヘルシー弁当（夕食）
- ・ 毎週木曜日 おたのしみ弁当（夕食）
- ・ 毎週金曜日 昼食弁当



私達は「おいしく・楽しく・健康に」を合言葉に活動しています。

月曜日の「ヘルシー弁当」は、エネルギーや栄養のバランスなどを考慮し、これからも「おいしかった!!」と幸せを感じていただけるお弁当をお届けしていきたいです。

（大磯町食生活改善推進団体）

利用者から毎週木曜日の宅配弁当を楽しみにしてくださるのを励みに、今後も全員と協力して続けたいと思います。（すずな会）



毎週金曜日の活動ですが「おいしい!!」と利用者の方に喜んで頂けたらと願い仲間と楽しくお弁当を作っています。（コスモス）



大磯町 社会福祉大会の お知らせ

毎年恒例の大磯町社会福祉大会を
今年も下記の日程で行います
と き 平成23年10月29日（土）
午前10時から午後2時まで
ところ 町立福祉センターさざれ石
※詳細は、別添の福祉大会チラシをご覧ください。

多くの皆様のご来場を
お待ちしております!

平成22年度事業報告 大磯町社協はこのように事業に取り組みました

くらしを支える介護保険・在宅福祉サービス活動

介護保険事業 高齢者や障がい者の生活支援

大磯ケアセンターさざれ石訪問介護事業所

- 高齢者の人が利用できる訪問介護（ヘルパー）
年間利用者数延べ744名
年間訪問回数7,689回
- 重度障がい者の人が利用できる訪問介護（ヘルパー）
年間利用者数延べ72名

大磯ケアセンターさざれ石

- 高齢者の人が利用できる通所介護（デイサービス）
年間利用者数延べ3,323名



大磯町地域包括支援センター

大磯町月京30-18 ☎61-9966

- 総合相談
年間相談者延べ706名
- ケアマネジメント
ケアマネジメント数2,788名
- 介護予防
- 権利擁護



子どもたちへの育成支援活動

放課後児童健全育成事業 児童への健全育成支援

- 放課後児童健全育成事業（学童保育）
利用児童数89名 開所日291日
☆遠足 吾妻山公園
はまぎんこども宇宙科学館
町立大磯運動公園
☆宿泊会 足柄ふれあいの村
☆プール 町営照ヶ崎プール 計11日



相談・支援 誰もが安心して生活するために

- 年末たすけあい援護事業 配分総件数238件
配分金額313万円
- 福祉資金貸し付け 利用件数15件
- 心配ごと相談室 相談件数10件（年12回開催）
- 日常生活自立支援事業 総支援件数192件
- 車いすの貸し出し

あたたかいまちづくりのための地域福祉活動

企画・広報・啓発

福祉の理解を深めるために

- しやきょう大磯町の発行（年4回）
全戸配付
- 大磯町社会福祉大会の開催
福祉活動功労者の表彰、福祉作文表彰など 250名が来場
- 地域福祉活動計画の実施
ネットワーク充実のため町内6法人の社会福祉法人連携事業を実施
- 社協会員会費の募集結果
会員総数10,549会員 会費総額446万円
- 福祉基金への積立
- ホームページの開設

ボランティア

さまざまな町民活動を推進するために

- ボランティア活動の育成
ボランティアグループ37団体、個人ボランティア17名の支援
- 傾聴ボランティア講習会の開催
傾聴ボランティアほほえみへの活動支援（会員数32名）
- ボランティア講演会
ボランティア活動参加へのきっかけ作りとして5月に開催 85名参加
- 助成事業
8団体に助成金を交付

つどい・交流 地域や福祉にふれられる環境づくり

- 学校教育における総合学習への協力
小・中学校対象に車椅子、
高齢者疑似体験、手話体
験を実施



- ひとり暮らし高齢者への文通
「文の会なの花」グループが毎月ひと
り暮らし高齢者37名と文通

- ともしび運動の福祉啓発活動
障害者週間のキャンペーン活動や横溝
まつりの参加

- ふれあい給食サービスの実施
年間延べ3,472食を高齢者に配食

- ミニデイサービス「ふれあいの日」
毎週水曜日の高齢者の集いの場
利用者延べ1,200名

- 町民向け介護講座
車椅子の使用方法などの講座を1町内会で開催

- 介護をしている家族の会の支援
年間10回開催

- ふれあいサロンの実施
民家での高齢者のつどいの場
年間延べ830名が利用



管理・運営 福祉活動の拠点をめざして

- 福祉センター指定管理事業 年間利用者数延べ11,643名
土・日・祝日の開館32日
利用促進の取り組みを行った



一緒に体験してみませんか
介護講座・車椅子の使用方法講座など
を受け付けています。
お気軽にお問い合わせください。
☎61-9390

法人賛助会員のご紹介

- 20口 相湘建設 中越工務店
- 6口 日本端子 真壁豆腐店 矢部自動車 脇医院
- 4口 中栄薬局 西方土建 三引屋
- 3口 サンユー自動車 船橋屋織江
- 2口

内田商事、エビスワオートサイクル、月京クリニック、神田組、空創工房、国谷整形外科、元気家族、ことぶきや薬局、坂田商事、相模協栄、サガミ産業、笹屋薬局、佐野材木店、汐彩のお宿大内館、信濃屋湘栄産業、湘南大磯クリニック、湘南興業、湘南定置、昭和産業製作所、鈴木組、関野商店、田口商店、田中秀男商店、中南信用金庫、出口薬局、ばがぼんど、松尾屋菓子店、明和工業大磯営業所、リネックス

町内の企業等に平成23年度の大磯町社協の賛助会員のお願いをしました。
皆様のご協力を深く感謝いたします。（順不同・敬称略）

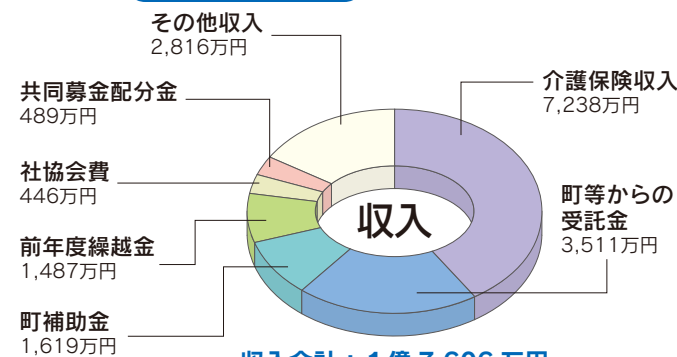
平成23年8月1日現在

1口

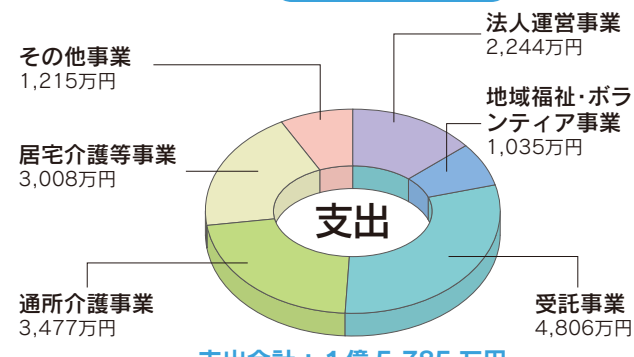
アクサ生命保険、アシストクルー、いさむ工業、石津、井上かまぼこ店、イリヤマ、岩田土木工、魚浅、魚金、及川昭男税理士事務所、大磯デザインサービス、大磯プリンスホテル、大磯町漁業協同組合、大堀法律事務所、奥野モーターサイクル、小田原ヤクルト販売、加藤電気管理事務所、加藤縫製、釜津田電機商会、神守商店、川崎屋商店、キッチンとり磯、くるまやさん三雄自動車、健光堂薬局大磯店、鴻之池牧場、国府石油、こじま会計計算センター、小島米穀店、こよろぎ商事、斉藤青果、相模野建設、相模野興業、相模屋ガラス、サコウ電機、清水管工、湘栄建設、松月、松涛庵、湘南骨材協同組合、スズキ建築設計事務所、精興商事、添田地所、タイラ化成商会、田中電設工業、地域シャワーコム、出口書店、戸塚正商店、ドミンゴサーフボード、鳥料理杉本、仲川製作所、仲手川製綿所、中村屋、はしへい魚店、浜田畜産、パンの蔵、東日本旅客鉄道、ヒガ野インテリア、美容室スズキ、藤田眼科クリニック、古河電気工業、本城商店、まつやクリーニング、丸徳住設、ミートショップナガオカ、望月電気工事、八百秀、柳田豊店、柳田土建、山口米店、友月堂、悠悠苑、吉川印刷所、れんげの郷湘南平、渡邊電工

平成22年度 決算報告

収入内訳



支出内訳



収入と支出の差額1,821万円は、次年度へ繰越

東日本大震災で被害を受けられた皆様に、 心よりお見舞い申し上げます

福幸支援 ～大磯町社協の福島県復興への支援～

3月11日の東日本大震災から半年が過ぎました。被災地の支援は、現地に出向いて行う活動だけではなく、大磯町社協でも、何かできることがあるのではないだろうか。このようなことを考え、福島県の被災復興の支援の気持ちとして、福島県の果樹園から梨と桃を購入しました。



福島の果物

これからも復興に向けた活動が続けられていくことと思います。今後、私たちにできることは、現地でのボランティア活動はもちろんですが、現地で必要とされる支援物資を送ること、東北地方の名産品を購入することなど、大磯町社協では一つひとつの気持ちや行動が復興支援に向けた大きな力になると考えています。

大磯町社協では、これからも東日本大震災の復興支援をしていきます。

大磯町社協では、釜石市社会福祉協議会の活動を支援するため、職員を派遣しました。
前号に引き続き被災地（岩手県釜石市）の支援活動を報告します。

派遣職員からのレポート

6月9日から17日までの9日間、釜石市災害支援ボランティアセンターに派遣となりました。派遣メンバーは、神奈川県社協及び神奈川県の各市町村社協・山梨県社協および山梨県の各市町村社協の10名で構成されました。

活動内容は、主にボランティアおよびボランティア依頼の受付を行ないました。ボランティアには、全国から多くの個人ボランティアおよび団体のボランティアの力強い参加がありました。

ボランティア依頼の受付では、被災された方からニーズの把握のため直接話を聞き、ボランティアの方を派遣するにあたっては、事前に依頼を受けた場所へ現地調査にも行きました。



ボランティア活動する方々へのミーティング



現地調査

派遣初日は、早めに現地に入り被災状況を見ました。最初に釜石駅をすぎ釜石港方面に向かうと津波で建物が倒壊し、車や船等が流されている状態でした。鶴住居方面では、見渡すかぎり津波の被害でテレビや新聞でみる風景より遥かにすごく、恐ろしい風景でした。自分が立っている回り360度が津波で押し流されている状態でした。いまだにその風景と現場の状態を言葉にして表すことが難しく言葉がうまく見つかりません。

実際に被災現場を見て、被災に遭われた方々と話をし聞き様々な現状の体験をしました。被災を受けた方々が頑張っている姿がありました。

釜石社協では、ボランティアセンターの運営にあたっては、限られた事務用品、またボランティア派遣に最小限の資材で運営していました。また、その中でお亡くなりになられた職員、津波で自宅をなくし被害にあわれた職員もいました。復興のために一生懸命に災害ボランティアセンターを支えている職員の姿があり、その一端を担わせていただいたことに感謝いたします。また、自分の人生にプラスにもなりました。

地域福祉推進委員会の活動

紹介します

4



社協では各地域福祉推進委員会の活動に、皆さまからいただいた社協会費の一部を助成しています。前回に続きまして各地域福祉推進委員会の活動を紹介させていただきます。

50年間地区の人達を見守り続けてきた会館で最後のふれあいの一日

台町地区では、山の人口増に伴って高齢者や子育て家庭が年毎に増えて来ています。町内の各種団体と連携を取り合って『共に元気に楽しく暮らしていける地域福祉』を目指して各

常会毎にボランティアを配置し、自助協力を日頃より培っています。

ふれあいの日や健康づくりの日、次世代交流昼食会、四季の季節行事等々、また参加出来ない人のために、配達弁当とおして友愛訪問も行っています。

月1回の「ふれあいの日」は、歌・体操・おしゃべり・踊りも交えて楽しんでいきます。

会館は老朽化し、集う場所として心配していましたが、新築予定も決まり、50年以上地区の人達を見続けてきた会館での最後のふれあいの1日でした。



台町地域社会福祉推進委員会「ふれあいの日」

台町地区



台町公民館

社協会員募集報告

4割を地区の福祉活動に還元

地域の皆様にご協力をいただいた平成23年度大磯町社協の会員募集状況が、左記の表のとおりまとまりましたので、ご報告します。

ご協力をいただきました、地域の皆様には厚くお礼申し上げます。

皆様からの会費は、4割を各地区にある地域福祉推進委員会への活動費として還元しています。

また、大磯町社協の事業費としてボランティア活動の振興、高齢者のふれあいサロン等に幅広く活用させていただきます。

なお、社協会費は年間を通じて募集しています。ご協力をお願いします。

一般会員 1口3000円、
賛助会員 1口1,0000円(個人)
5,0000円(企業)です。

詳細は社協事務局までお問い合わせください。

平成23年度大磯町社協会員加入状況

平成23年8月1日現在

地区名	会員数(人)	金額(円)	地区名	会員数(人)	金額(円)
高麗	784	247,600	馬場	928	278,400
東町	570	176,000	国府新宿	998	316,700
長者町	407	138,100	月京	224	67,200
山王町	739	229,300	生沢	473	155,500
神明町	292	87,800	寺坂	120	38,100
北本町	113	33,900	虫窪	94	30,300
北下町	244	77,400	黒岩	48	16,500
南本町	75	25,700	西久保	64	25,500
南下町	184	59,200	石神台	663	207,250
茶屋町	208	85,100	地区計	10,435	3,279,550
裡道	51	18,900	企業	113	1,065,000
台町	1,053	326,400	福祉施設・団体	17	74,000
西小磯東	877	263,100	事務局扱い個人	1	2,000
西小磯西	435	131,800	地区外計	131	1,141,000
中丸	791	243,800	合計	10,566	4,420,550

大磯学童保育 専任指導員 募集

小学校教諭免許
又は保育士の有資
格者で経験のある方で常勤できる人
給与・勤務条件は社協規定による



皆様からの心温まる善意ありがとうございます。
ございました。

【寄付金】
石坂卷子（故）都築誠一
合計2件 総額 210,000円
【寄付物品】
斎藤 薫（クリアファイル）
マックスバリュ東海（株）
マックスバリュ二宮店（車椅子1台）
匿名（古着）
合計3件

6月11日から8月31日までに次の
方々から大磯町社協にご寄付をいた
しました。福祉活動のために大切
に使わせていただきます。
（敬称略・順不同）



ヘルパー募集

お持ちになっている資格を
活かしてみませんか？

資格：ヘルパー 2級以上
内容：大磯町内の訪問介護・通所介護
時間：8：30～17：15の間
給与：時給1,000円～
（ただし、3ヶ月間は研修期間）
勤務：月曜～金曜の間のシフト制
（土曜・日曜については応相談）
募集期間：11月30日まで



お気軽に
お問い合わせ
下さい。



東日本大震災から半年が過ぎまし
た。被災地に向けてできることは何
か、また海に面しているこの地元で
今できることは何か。この広報紙を
編集することで、そんなことを考え
るきっかけのひとつにしていきたい
と考えています。
皆様からのご意見・ご感想を社協
事務局までどうぞお寄せください。

＊編集後記＊

ケアセンターさざれ石 協力員募集

（若干名）

場 所 町立福祉センターさざれ石
日 時 週1日（月曜日から金曜日）

①午前9時から午後1時

②午前9時から午後4時

①1,500円 ②3,000円

協力内容 デイサービス利用者のお手伝い

①厨房担当：昼食作り、おやつ作り等

②デイルーム担当

（1）利用者とのお話し

（2）お茶入れ、配膳 （3）入浴後のドライヤーかけ等



在宅介護者の リフレッシュ交流会

参加者
募集

在宅で介護をされている皆さん、自分自身の“こころ”と
“からだ”のリフレッシュをしませんか。

と き 11月9日（水）9：30～16：30

集合場所・時間 9：00 大磯町役場 9：15 国府支所

行 程 大磯～富士浅間神社～河口湖ミュージアム～大磯
（全行程車移動）

募集定員 35人（先着順）

対 象 町内に在住で65歳以上の高齢者を、在宅で介護
している家族。バスの乗降が可能な要介護者の
同行も可。

参加費用 1人 1,000円
（昼食・保険代を含む）

申込期間 10月5日（水）～
10月19日（水）
土日祝日を除く8：30～17：15



昨年11月に行われたリフレッシュ
交流会の様子（鎌倉にて）